



MosP インストール参考手順

Ver4

2020/5/7

目 次

1. MOSP VERSION4 の環境	3
2. サーバ環境インストール	3
3. 以前の MOSP のデータを引き継ぎたい場合	7

1. MosP Version4 の環境

- サーバ環境
 - OS CentOS 7.7
 - DB PostgreSQL 9.2.X
 - アプリケーションサーバ Apache 2.4.X Tomcat 7.0.X
 - Java openjdk 1.8.X
- クライアント環境
 - OS Microsoft Windows 8 / 10
 - ブラウザ FireFox 最新版 Microsoft Internet Explorer 11
 - 付帯ツール PDF

2. サーバ環境インストール

- CentOS7.5 インストール

今回はネットワーク越しにインストールするため、インターネットへ接続できる環境が必須

- <http://www.centos.org/> から CentOS-7-x86_64-NetInstall-xxxx.iso をダウンロード
 - CD より起動
 - Install CentOS7 を選択しインストール用サービスを起動
 - 日本語 Japanese を選択
 - 続行 ボタンをクリックしインストールの概要画面を表示
 - 日付と時刻 アジア/東京
 - キーボード デフォルト (上記手順で日本語を選択済み)
 - 言語サポート デフォルト (上記手順で日本語を選択済み)
 - ネットワークとホスト名 オン
 - インストールソース
 - ◇ http://ftp.riken.jp/Linux/centos/7/os/x86_64
 - ソフトウェアの選択 サーバー(GUI 使用)
 - インストール先 デフォルト
 - インストールの開始 ボタンをクリック
 - root パスワード passmosp を設定
 - ユーザの作成 ユーザ usermosp パスワード passmosp を設定
 - インストール後メディアを取り出さずに 再起動 ボタンをクリック
-
- ミドルウェアの導入
 - ユーザ usermosp パスワード passmosp でログイン

- アプリケーション→アクセサリ→端末を開く
- ルート権限になる
 - ◇ su - root
- Java の導入
 - yum コマンドを用いて java1.8 をインストール
 - ◇ yum install java-1.8.0-openjdk-devel
- Tomcat の導入
 - yum コマンドを用いて、Tomcat7 をインストール
 - ◇ yum install tomcat tomcat-webapps tomcat-admin-webapps
- Apache の導入
 - yum コマンドを用いて、Apache をインストール
 - ◇ yum install httpd
- Apache と Tomcat の連携
 - proxy_ajp.conf ファイルを作成し、Apache と連携する。
 - ◇ vi /etc/httpd/conf.d/proxy_ajp.conf
 - ◇ 書き込みモードにするため i を入力
 - 【勤怠の場合】
 - 最下部に以下を追記
 - ProxyPass /time4/srv/ ajp://localhost:8009/time4/srv/
 - ProxyPass /time4/pub/ ajp://localhost:8009/time4/pub/
 - 【人事の場合】
 - 最下部に以下を追記
 - ProxyPass /human4/srv/ ajp://localhost:8009/human4/srv/
 - ProxyPass /human4/pub/ ajp://localhost:8009/human4/pub/
 - 【カレッジタイムの場合】
 - 最下部に以下を追記
 - ProxyPass /college4/srv/ ajp://localhost:8009/college4/srv/
 - ProxyPass /college4/pub/ ajp://localhost:8009/college4/pub/
 - 【給与計算の場合】
 - 最下部に以下を追記
 - ProxyPass /payroll4/srv/ ajp://localhost:8009/payroll4/srv/
 - ProxyPass /payroll4/pub/ ajp://localhost:8009/payroll4/pub/
 - ◇ Esc :wq で上書き保存
 - Apache 及び Tomcat のサービス自動起動の設定をする。
 - ◇ systemctl enable httpd
 - ◇ systemctl enable tomcat
- PostgreSQL の導入

- yum コマンドを用いて、PostgreSQL9.2 をインストール
 - ◇ yum install postgresql-server
- データベースの初期化をする。
 - ◇ postgresql-setup initdb
- pg_hba.conf ファイルに追記し、認証方法を指定する。
 - ◇ vi /var/lib/pgsql/data/pg_hba.conf
 - ◇ 書き込みモードにするため i を入力
 - 以下の様に ident を md5 へ書き換える。
 - host all all 127.0.0.1/32 md5
 - ◇ Esc :wq で上書き保存
- PostgreSQL のサービス自動起動の設定をする。
 - ◇ systemctl enable postgresql
- PostgreSQL のサービスを起動する。
 - ◇ systemctl start postgresql
- Postgres のパスワード設定
 - ◇ su - postgres
 - ◇ psql
 - ◇ ¥password
 - ◇ 新しいパスワード:postgres
 - ◇ もう一度入力してください:postgres
 - ◇ ¥q
 - ◇ exit
- yum コマンドを用いて、システムのアップデートをする。
 - ◇ yum update
- アプリケーションの導入
 - ルート権限へ変更
 - ◇ su - root
 - ダウンロードした war ファイルの権限とユーザーグループを変更する。

【勤怠の場合】

- ◇ chown usermosp:tomcat /"time4.war ファイルまでのパス"/time4.war.
- ◇ chmod 775 /"time4.war ファイルまでのパス"/time4.war

【人事の場合】

- ◇ chown usermosp:tomcat /" human4.war ファイルまでのパス"/ human4.war.
- ◇ chmod 775 /" human4.war ファイルまでのパス"/ human4.war

【カレッジタイムの場合】

- ◇ chown usermosp:tomcat /" college4.war ファイルまでのパス"/ college4.war.
- ◇ chmod 775 /" college4.war ファイルまでのパス"/ college4.war

【給与計算の場合】

- ◇ `chown usermosp:tomcat /" payroll4.war ファイルまでのパス"/ payroll4.war`
- ◇ `chmod 775 /" payroll4.war ファイルまでのパス"/ payroll4.war`

- ダウンロードした war ファイルを tomcat の webapps に配置する

【勤怠の場合】

- ◇ `mv /"time4.war ファイルまでのパス"/time4.war /usr/share/tomcat/webapps/.`

【人事の場合】

- ◇ `mv /"human4.war ファイルまでのパス"/human4.war /usr/share/tomcat/webapps/.`

【カレッジタイムの場合】

- ◇ `mv /"college4.war ファイルまでのパス"/college4.war /usr/share/tomcat/webapps/.`

【給与計算の場合】

- ◇ `mv /"payroll4.war ファイルまでのパス"/payroll4.war /usr/share/tomcat/webapps/.`

- Apache と Tomcat の再起動

- ◇ `systemctl restart httpd`
- ◇ `systemctl restart tomcat`

● MosP データベースの導入

- ブラウザを開き以下 URL へつなぐ

【勤怠の場合】

- ◇ `http://localhost/time4/pub/common/html/setup.html`

【人事の場合】

- ◇ `http://localhost/human4/pub/common/html/setup.html`

【カレッジタイムの場合】

- ◇ `http://localhost/college4/pub/common/html/setup.html`

【給与計算の場合】

- ◇ `http://localhost/payroll4/pub/common/html/setup.html`

- PostgreSQL に繋ぐ

- ◇ サーバ:localhost
- ◇ ポート番号:5432
- ◇ postgres パスワード:postgres

- mospv4DB、ロールを作成する

- ◇ MosP で使用する DB 名:mospv4
- ◇ DB ユーザ名:usermosp
- ◇ DB パスワード:passmosp

- 新規ユーザを登録する(下記は例)

- ◇ 社員コード:100001 有効日:入社日 入社日:入社日

◇ 氏名 人事 一郎 (ジンジイロウ) MosP ユーザ名 10001

* 新規社員登録についてはオペレーションマニュアル参照

- MosP へ GO ボタンを押下し、MosP へログインをする
- 以降は各オペレーションマニュアル参照
 - MosPURL
 - 【勤怠の場合】
 - ◇ <http://localhost/time4/pub/>
 - 【人事の場合】
 - ◇ <http://localhost/human4/pub/>
 - 【カレッジタイムの場合】
 - ◇ <http://localhost/college4/pub/>
 - 【給与計算の場合】
 - ◇ <http://localhost/payroll4/pub/>
 - ファイアーウォールの設定
 - システム → 管理 → ファイアーウォールを選択
 - root のパスワードを入力
 - サービスの「HTTP」にチェックを入れる。
 - クライアント PC からアクセスする。
 - 【勤怠の場合】
 - ◇ [http://\[サーバーIP\]/time4/pub/](http://[サーバーIP]/time4/pub/)
 - 【人事の場合】
 - ◇ [http://\[サーバーIP\]/human4/pub/](http://[サーバーIP]/human4/pub/)
 - 【カレッジタイムの場合】
 - ◇ [http://\[サーバーIP\]/college4/pub/](http://[サーバーIP]/college4/pub/)
 - 【給与計算の場合】
 - ◇ [http://\[サーバーIP\]/payroll4/pub/](http://[サーバーIP]/payroll4/pub/)
 - ログイン画面が表示されれば成功。

3. 以前の MosP のデータを引き継ぎたい場合

作成した DB 名・ユーザ名がデフォルト通り、DB 名 : mospv4、DB ユーザ名 : usermosp だと、新バージョンでの DB 変更がない限りそのまま war ファイルだけを入れ替えてご利用頂けます。

DB 名 : mospv4、DB ユーザ名 : usermosp とは別名で作成した場合は、DB 設定ファイルを作成する必要があります。
DB 設定ファイルを作成するにはアップデート機能をご利用下さい。

- アップデート機能
 - ブラウザを開き以下 URL へつなぐ
 - 【勤怠の場合】

◇ <http://localhost/time4/pub/common/html/update.html>

【人事の場合】

◇ <http://localhost/human4/pub/common/html/update.html>

【カレッジタイムの場合】

◇ <http://localhost/college4/pub/common/html/update.html>

【給与計算の場合】

◇ <http://localhost/payroll4/pub/common/html/update.html>

➤ 入力事項を入力する

◇ サーバ:localhost

◇ ポート番号:5432

◇ MosP で使用する DB 名:(使用したい DB 名)

◇ DB ユーザ名:(使用したい DB ユーザ名)

◇ DB パスワード:(使用したい DB パスワード)

➤ 作成ボタンを押下する

◇ 作成が完了すると、MosP ログイン画面へ遷移する